

令和7年度浜松医科大学医学部附属病院臨床研修プログラム

定員	プログラム名		<1年次>												<2年次>											
		ターム	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
31	A	コース1	基礎内科[必修:6ターム]・救急[必修:3ターム]・必修4科[外科・小児科・産婦人科・精神科:各1ターム]・地域医療[必修:1ターム]・自由選択[10ターム]																							
		コース2	必修4科※1・自由選択※2						内科[必修:6ターム]・救急[必修:3ターム]・必修4科※1・地域医療必修※3 ・(自由選択※2)										自由選択※2・(地域医療必修※3) (必修4科※1)							
		コース3	内科[必修:6ターム]・救急[必修:3ターム]・必修4科※1・(自由選択※2)												地域医療[必修:1ターム]・必修4科※1・自由選択※2											
		コース4	基礎内科[必修:6ターム]						必修4科※1・救急[必修:3ターム]・地域医療必修※3・自由選択※2										自由選択※2・(地域医療必修※3) (必修4科※1)							
		コース5	基礎内科[必修:6ターム]・必修4科※1・自由選択※2												救急[必修:3ターム]・必修4科※1・地域医療[必修:1ターム]・自由選択※2											
2	B	小児科コース1	小児科[必修:6ターム]・基礎内科[必修:6ターム]・救急[必修:3ターム]・必修3科※4・地域医療[必修:1ターム]・自由選択[5ターム]																							
		小児科コース2	小児科[必修:6ターム]						内科[必修:6ターム]・救急[必修:3ターム]・必修3科※4・地域医療必修※3 ・(自由選択※5)										必修3科※4・自由選択※5 (地域医療必修※3)							
2	C	産婦人科コース1	産婦人科[必修:6ターム]・基礎内科[必修:6ターム]・救急[必修:3ターム]・必修3科※4・地域医療[必修:1ターム]・自由選択[5ターム]																							
		産婦人科コース2	産婦人科[必修:6ターム]						内科[必修:6ターム]・救急[必修:3ターム]・必修3科※4・地域医療必修※3 ・(自由選択※5)										必修3科※4・自由選択※5 (地域医療必修※3)							

浜松医科大学医学部附属病院にて研修

協力型臨床研修病院にて研修

(注)◆必修4科(「外科」「小児科」「産婦人科」「精神科」) ◆必修3科(「外科」(Bプログラムの場合)産婦人科/(Cプログラムの場合)小児科「精神科」
 <Aプログラム> 必修4科[※1]:2年間で各1ターム(合計4ターム)研修 / 自由選択[※2]:2年間で合計10ターム研修 / 地域医療[必修:※3]:2年次に合計1ターム研修
 <B/Cプログラム>必修3科[※4]:2年間で各1ターム(合計3ターム)研修 / 自由選択[※5]:2年間で合計5ターム研修

- ◆ 1年を1ターム4週以上の12タームに分割します。
- ◆ ローテーションは、研修医の希望を基に、卒後教育センター又は協力型臨床研修病院で調整のうえ決定します。
- ◆ 浜松医大で行う必修・内科6タームは基礎内科の研修を行います。
- ◆ 自由選択の最小単位は1タームで、全ての診療科を選択できます。
- ◆ 一般外来研修は地域医療研修およびたすき先研修病院で一般外来研修が可能な診療科と並行研修で履修します。
- ◆ たすきかけ研修病院において研修が不可能な必修科目については、浜松医大で研修を行います。
- ◆ (カッコ)内の分野:原則()以外の分野の研修を行います、()以外の研修が行えない等、やむを得ない事由がある場合に研修を可能とします。
 (例:たすきかけ研修病院において必修分野の研修が不可能なため「自由選択を研修」「浜松医大で研修」、「プログラムBでの(自由選択):”小児科”を研修」/「プログラムCでの(自由選択):”産婦人科”を研修」
 その他「該当分野の研修を必要とする特別な理由がある」等)